

平成28年度の主な事業は、「長崎県総合計画 チャレンジ2020」の5つの将来像に沿って、紹介するばい！



## 交流でにぎわう長崎県

### 長崎の魅力を首都圏で発信

【1億2,880万円】



今年3月に東京・日本橋にオープンした「日本橋長崎館」。

本県の魅力を発信して、人をひきつける拠点づくりを目指します。



### 観光産業の活性化・高度化

【1億1,783万円】

ホテルコンシェルジュの育成、欧米富裕層へのアプローチ、高品質・高単価の旅行商品開発など、質の高いサービス提供や観光協会等のDMO<sup>\*</sup>化の促進などにより、観光産業の活性化・高度化を進めます。

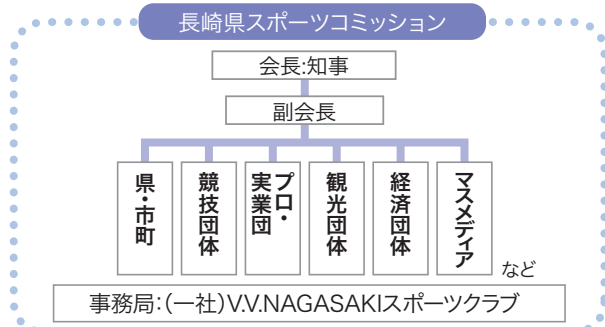
※経営感覚をもって専門的に観光振興をマネジメントする組織



### スポーツで地域を活性化

【7,502万円】

県や市町、競技団体、観光団体などで構成する「長崎県スポーツコミッション」を設立し、スポーツイベントや合宿の誘致、スポーツビジネスなどの場で活躍できる人材の育成などを行います。また、スポーツと観光を融合させるスポーツツーリズムで地域の活性化に取り組みます。



## 地域みんなが支えあう長崎県

### ねんりんピック長崎2016開催

【9億8,979万円】

県内外から訪れる延べ50万人の参加者に、世代や地域を越えた交流を深め、しっかりと生きたり見つけてもらい、地域の活性化につなげるとともに、本県の多彩な魅力を発信します。

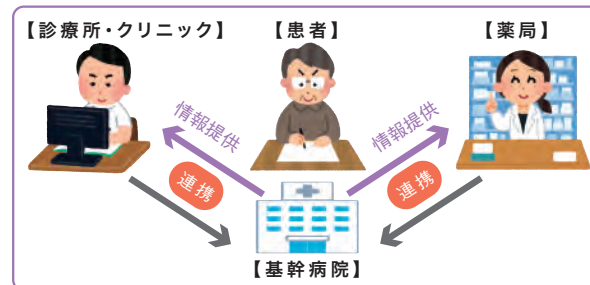


第29回全国健康福祉祭ながさき大会  
ねんりんピック長崎  
2016 平成28年10月15日(土)～18日(火)  
長崎でひらけ長寿の夢・みらい

### あじさいネットを活用したICTの導入

【5,802万円】

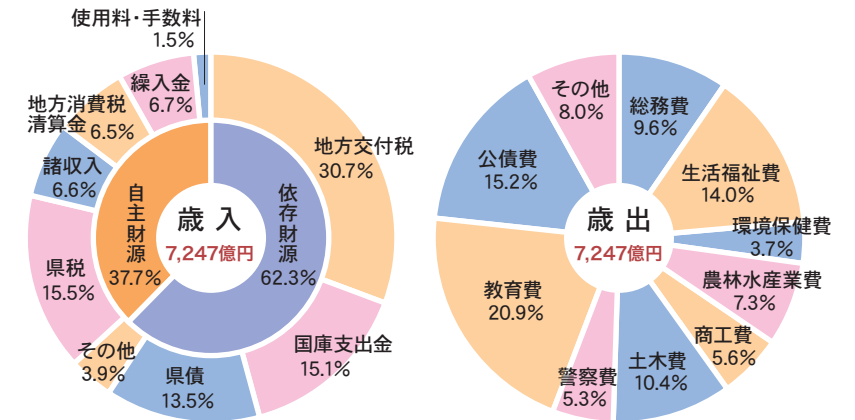
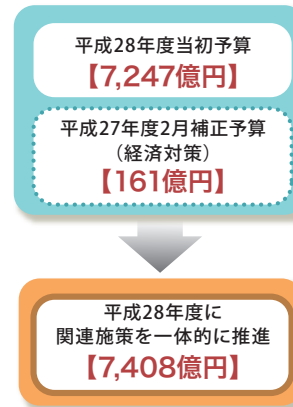
薬局の調剤情報や出産時から小児医療までの診療状況を共有するシステムを整備するなど、地域の基幹病院と診療所等を結ぶ医療情報ネットワーク「あじさいネット」の機能を拡充します。



# 夢や希望を持って暮らせる長崎県へ

～平成28年度当初予算～

平成28年度の当初予算は7,247億円で、4年ぶりの7,000億円台。また平成28年度を中心に事業を行うため、一体的な予算として編成した平成27年度2月補正予算(経済対策)と合わせると7,408億円となります。



### 予算のポイント

平成28年度は、これから5年間の県政の道しるべとなる「長崎県総合計画 チャレンジ2020」の最初の年です。本県の発展に必要な施策に対して、予算を重点化しながら、県民の皆さんが住みなれた地域で将来に向けて夢や希望を持って暮らせる「人・産業・地域が輝くたくましい長崎県づくり」の実現に向けて全力で取り組みます。また、全国より進んでいる人口減少など、本県の構造的課題に対応するため、これまでの施策のさらなる展開に加えて、新たな視点・発想を取り入れた施策に力を注いでいきます。

## 「長崎県総合計画 チャレンジ2020」に掲げる「5つの将来像」

### 交流でにぎわう長崎県

- 観光産業の活性化・高度化
- 長崎の魅力を首都圏で発信
- スポーツで地域を活性化 など

### 地域みんなが支えあう長崎県

- あじさいネットを活用したICTの導入
- ねんりんピック長崎2016開催 など

### 力強い産業を創造する長崎県

- 金融機関のバックオフィスなどの誘致を強化
- 元気なものづくり企業を応援
- 長崎和牛のさらなる振興
- 漁村地域の重要な雇用の場を確保 など

### 次代を担う『人財』豊かな長崎県

- 若者の県内就職・地元定着に向け、産学官が連携
- 結婚から子育てまで一貫した切れ目のない支援、子育て環境の整備 など

### 安心快適な暮らし広がる長崎県

- 増加するクルーズ客船の受入環境を整備
- 施設耐震化など暮らしの安全・安心を確保 など